

2.1.5 堺臨海部の現状のまとめ

以上より、堺臨海部の現状は下表及び資源マップ（強み）・問題点マップ（弱み）のとおりです。

表 各観点から見た堺臨海部の現状

観点	堺臨海部の現状（強み・弱み）
社会活動	多数の歴史文化資源を有し、市民等による各種活動が実施されつつあるものの、市民・来訪者にとって魅力のある憩い・賑わいの場が不足している
生活環境	良好な視点場を有しているものの、市民・来訪者・子どもの海辺での癒し・憩い空間が不足するとともに、触れ合うに相応しい水辺環境となっていない
自然環境	広大な緑地や人工干潟等、生物生息空間の形成や、水質改善への取り組みが実施されているものの、海域環境の更なる改善が必要で、生物の良好な生息環境が維持できないことから、漁業等にも影響を及ぼしている
地球環境問題対応	循環型社会・低炭素社会・自然共生社会の形成、生物多様性の保全など、地球規模での環境問題への対応が求められている

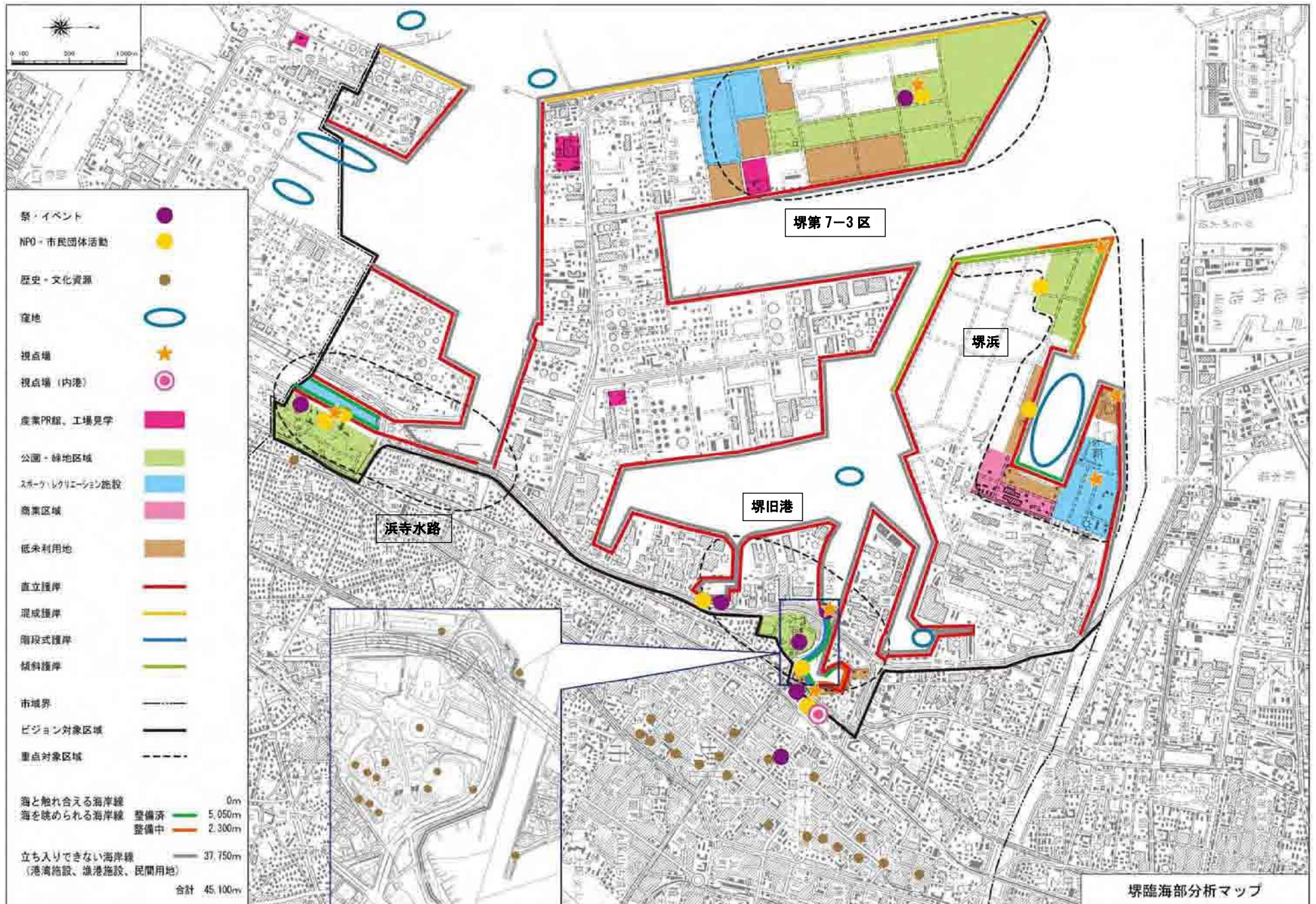


図 堺臨海部分分析マップ

社会活動の観点

- NPO・市民団体活動が実施されている
- 多数の歴史・文化資源を有している

① 共生の森植栽活動



② 浜寺公園



③ 浜寺公園駅舎



④ 大魚夜市



⑤ 堺旧港観光市場



⑥ 大浜公園



生活環境の観点

- 夕日を眺められる良好な視点を有している
- 海を眺めることのできる護岸が一部で整備されている

⑨ 堺泉北港臨海工業地帯



⑩ リーガロイヤルホテル堺からの夕日



⑪ 堺第7-3区からの工場群



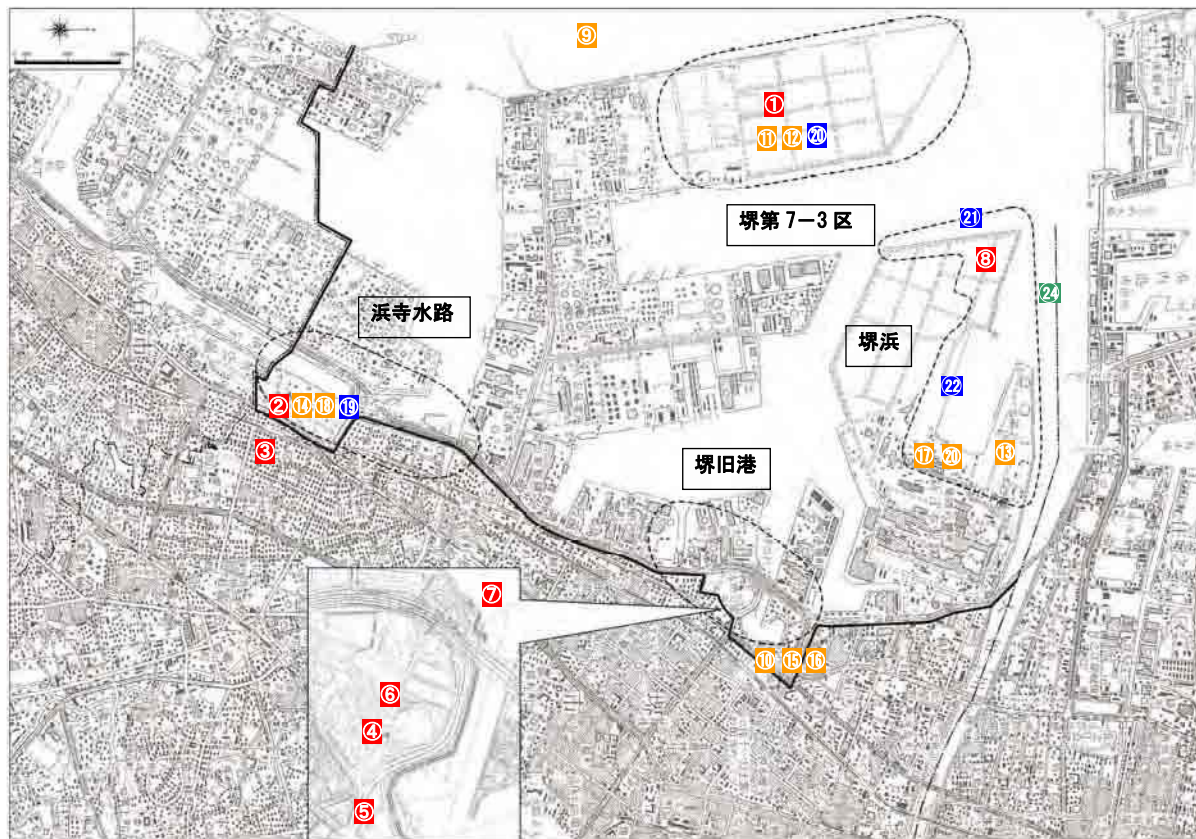
⑫ 堺第7-3区からの夕日



⑬ J-GREEN 堺からの夕日



⑭ 浜寺水路からの夕日



⑮ 堺旧港



⑯ 堺旧港の親水護岸



⑰ 堺浜の親水護岸



⑱ 浜寺水路の親水護岸



自然環境の観点

- 生物生息環境の確保が進みつつある
- 昆虫や生物等と触れ合う活動が実施されている

⑲ ミニ干潟を活用した環境学習



⑳ 野鳥・昆虫・植物観察



㉑ 人工干潟イメージ



㉒ 堺浜生物共生護岸(友海ビーチ)モニタリング調査



地球環境問題対応の観点

- 海域環境改善にむけた研究・調査、清掃活動が実施されている

㉓ 大和川河口部の汽水域



図 資源マップ (強み)

生活環境の観点

- 湾奥部での水質が悪い
- 海を眺めることのできる護岸の整備が進んでいない
- ゴミ等の浮遊

③ 海を眺めることができない護岸



④ 海への眺望や触れ合いが困難な護岸



⑤ 駅周辺から眺めることができずアクセスが悪い



⑥ 河口部におけるごみの浮遊



⑦ 海と触れ合える水際線はなく、眺められる水際線は約5kmにすぎない

⑧ 湾奥部の水質が悪い

自然環境の観点

- 直立護岸により干潟、砂場、藻場が失われている
- 深掘跡が原因となる青潮等の発生

⑨ 直立護岸や波消しブロックにより失われた干潟、砂浜、藻場



⑩ 深掘跡で発生した青潮



社会活動の観点

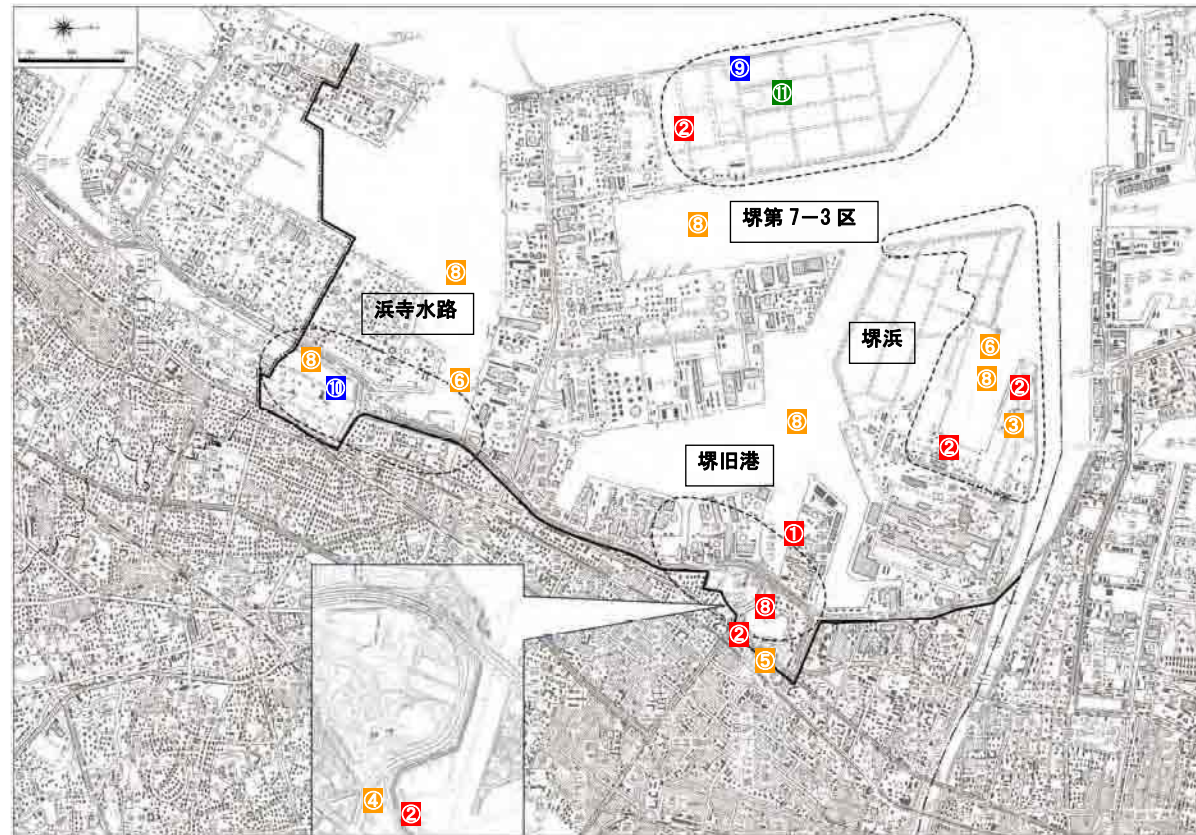
① 周辺と調和が必要な高架道路や工場群



② 未利用地の点在



- 堺臨海部に相応しい景観が確保されていない
- アミューズメント施設が堺浜にしか存在しない
- 未利用地が各地に点在しており、十分に活用されていない



地球環境問題対応の観点

- 共生の森の更なる推進

⑪ 共生の森



図 問題点マップ (弱み)